

Publisher : E&Y Co., Ltd.
Direction : Tsuyoshi Matsuzawa / E&Y
Graphic design : Junya Abe / Juanita
Printing : Masaya Abumi / Graph
Photo : Kazushige Yamamoto
Thanks to
E&Y Family & Friends
and All Designers

E&Y PUBLICITÉ

E&Y publicité
October 2007
Published by E&Y
UN5 Bldg. Komaba, Meguro-ku,
Tokyo, 153-0041 JAPAN
info@eandy.com
www.eandy.com
© E&Y Co., Ltd.



Studio mama presents

HAPPY FAMILY



Nina Tolstrup

E&Y publicité 2007



Happy family chair designed by Nina Tolstrup
Contact : E&Y 03-3481-5518



Happy family

ロンドンを拠点に活躍する、コペンハーゲン出身のデザイナー、ニナ・トルスタープ。家族が興まり、会話をし、食事を楽しむ。そんなあたり前の日常を家族とともに幸せに過ごしているニナ。彼女は自身のデザインスタジオ“Studiomama”を生活の場とし、家族ひとりひとりの個性と時間を大切にしながら暮らしています。そんなニナが家族のための椅子と、コンセプトシリーズ“Pallet Furniture”を発表します。

Members of happy family

- Nina Tolstrup
- Jack Mama (夫)
- Otto Mama (長男)
- Lura Mama (長女)

Studio mama の由来

その名の通り、nina が母親になったという意味も含まれていますが、実は夫の名 (Jack Mama) も由来となっています。

意に描かれた絵

先日長女 Lura の誕生日パーティーで、ギリシャ神話に登場するサイクロプスの話をした時に描かれた物。子どもの誕生日には友達をよんでいつもパーティーをしています。

バットマンパーティーのエピソード

3年前の長男 Otto の誕生日、彼が大好きだったバットマンのコスチュームを着て、バットマンパーティーを開き楽しみました。その6ヶ月後、離婚した父親が子どもに食う権利を求める団体のメンバーの一人がバットマンのコスチュームを着てバッキンガム宮殿により登り抗議運動をするという事件が起こり、イギリスメディアを賑わせました。その報道をTVで見た Otto が「ババだ、ババだ!!」としゃべり、その日以来しばらく、Jack は息子だけでなく Otto の友達にも「バットマン」といわれるようになって Jack はとても大変でした。

ロンドンとデンマークのすきなところ

デンマーク

親切で礼儀正しく思いやりのある国民性がとても好きです。ティータイムには、よく友人を家に招待したり、招かれたりします。自然がとても多く街並みもきれいで、とてもリラックスできる土地なので、家族で頻繁に行っています。特にデンマークのルイジアナの海が好きです。

ロンドン

マーケットが大好きなので日曜日にはよく散歩しています。また、ミュージカルや様々な催事のエンターテインメントが充実している文化的な街であるだけでなく、様々な人々が住んでおり刺激が多いので気に入っています。特に今住んでいる Brick lane にはたくさんのアーティストやデザイナーが住んでおり、子供の教育、仕事の面でもとても良い環境と感じています。

パレットシリーズについて

2006年の100% Designの企画展10xTEN project 出展作品。10km 圏内では手に入る物を利用、費用は£ 10 以内という10xTEN projectの規定を考えていたところ、通常のプロジェクトの様に新しいプロダクトを提案するのではなく、別の切り口から、何か一般的で広い範囲の提案はできないかと考えていました。その時に、ふとサマーハウスでパレットを再利用している事に気づきました。パレットはロンドン市内でも見かける事が多く、もちろん世界中で手に入れることができる木材なので、パレットを家具のマテリアルとして再利用するという事にしました。このパレットシリーズはほとんど費用がかからず、DIY 感覚で気兼ねなく家具を製作する事ができるという一連のプロセスを踏まえての提案です。



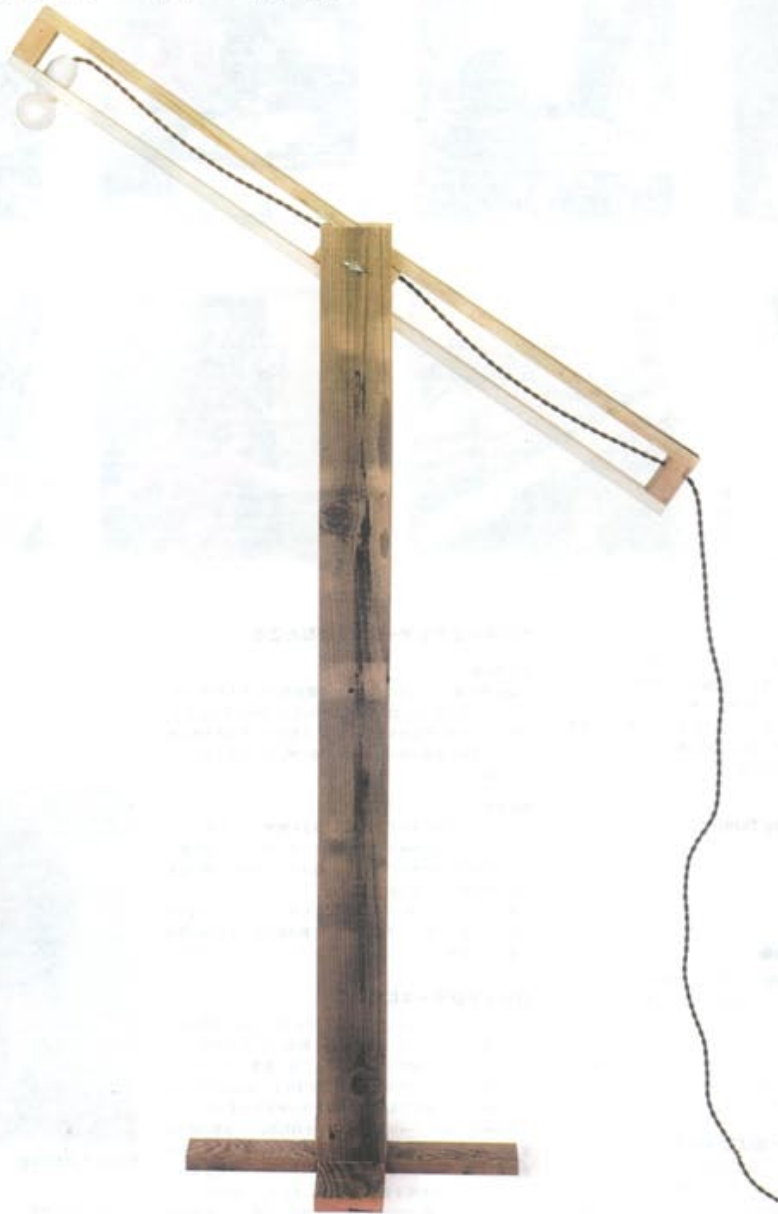
Nina Tolstrup

デンマークのコペンハーゲンに生まれる。コペンハーゲンのビジネススクール卒業後、フランスへ渡り ENSCI でインダストリアルデザインを学ぶ。2000年ロンドンに、studiomama を設立。これまでに Habitat、Lexon、Trip Trap、ロンドンのデンマーク大使館とのプロジェクト等、様々な分野においてのデザインを手掛けた。現在はイギリスの Ravensbourne College の講師、Syracuse University の客員教授、LONDON100%Design のアドバイザーボードもつとめている。

E&Y publicit  2007

AALLET

LAMP



E+Y

PALLET
CHAIR



STUDIO MAMA